

愛媛県西予警察署協議会会議録
(令和6年度第2回)

日時	令和6年10月21日（月） 午後3時30分から午後5時00分の間	
出席者	1 警察署協議会 会長以下8人 2 警察署 署長以下9人	
議事概要	1 開会の辞	
	2 会長挨拶（要旨） 各地で秋祭りが行われているところ、警察からの支援もいただきながら、円滑に運行されている。日頃の警察活動にお礼申し上げる。 委員におかれては、活発な会議となるよう積極的な意見を願います。	
	3 署長挨拶（要旨） 今年の県内及び管内の治安情勢の概要を説明後、「本日は忌憚のない意見をいただき、警察活動へ反映してまいりたい」と述べた。	
	4 業務推進結果報告、業務推進計画の説明 令和6年5月から8月の業務推進結果、令和6年9月から12月の業務推進計画について、各課長が説明した。 各委員からの意見に対し、署長が回答、説明した。	
	5 諮問及び答申 諮問事項について、各委員からの答申を事前に集約し、署長が答申に対して回答した。	
	諮問	答申（要旨）
	効果的な広報活動の推進について	○ 未就学児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした広報活動を推進していただきたい。 ○ 市民の方々に親しみを持ってもらえるよう、柔軟な発想で情報発信をしていただきたい。
	6 主な質疑・応答 （委員） 安全、安心感の醸成につながる広報を実施していただきたい。 （署長） 地域住民の関心が高い事件、事故の発生情報や事件検挙及び警察活動に関する情報等を提供しているところであり、今後も	

議 事 概 要	タイムリーな広報を実施し、安全安心を感じていただけるよう努めてまいりたい。 (委員) 未就学児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした広報活動を推進していただきたい。 (署長) 西予署では、管内保育所・小中学校での交通安全教室や防犯訓練、各地区で開催されている高齢者サロンでの安全講話や交番・駐在所員が作成する広報紙、さらには西予市が発行している「広報せいよ」等を通じて、日頃から警察が取り組む活動をお伝えしている。 また、小学生による警察署の社会科見学や中学生による職場体験学習では、将来の優秀な人材確保につなげるべく仕事のやりがいや各部門の紹介などを広くアピールしており、今後創意工夫した広報活動を推進してまいりたい。 (委員) ホームページやＳＮＳを活用したタイムリーかつ柔軟な発想の情報発信をしてはどうか。 (署長) 県警のホームページには、昨年１年間で１２３万件のアクセスがあり、県民の皆さまにも身近な媒体として活用されている。 西予署のホームページには、トップページに県内フォトコンテストで入賞経験がある三瓶駐在所の山下警部補が撮影した市内の風景を掲載して差別化するなど、関心をもっていただけるように取り組んでいる。 また、Facebook やX（旧 Twitter）といったＳＮＳを活用し、警察職員の採用募集活動の広報や各種施策の実施状況等を発信することにより、県民の信頼と理解を深めることに努めている。 西予署でも『お仕事紹介シリーズ』と題した、警察活動を身近に感じるような最新の情報をタイムリーに提供するとともに、「見やすく、分かりやすく、親しみやすい」構成を意識し、今後も受け手側のニーズに応える内容になっているかを絶えず検証しながら情報発信をしてまいりたい。
------------------	--

7 協議会開催状況



以 上